



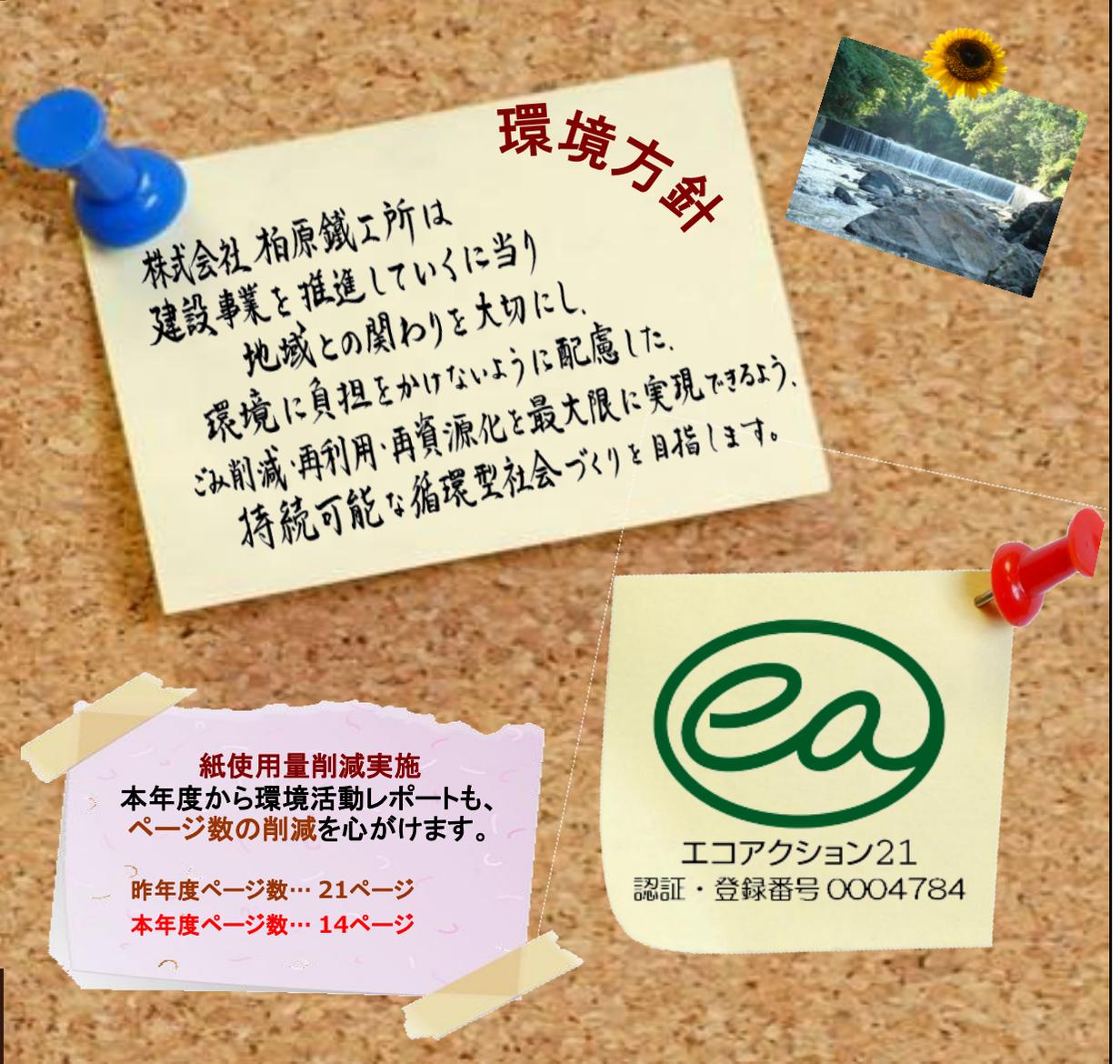
エコアクション21 環境活動レポート

作成内容期間：2011.8～2012.7

作成：平成24年12月

も く じ

□ ご挨拶	1
□ 事業活動の概要	1
◇ 会社概要	1
◇ 組織図	1
◇ 環境管理における活動体制	1
□ 環境方針	2
□ 活動計画	2
□ 活動内容	2
□ 環境目標	3
□ 今年度の目標、実績・評価	4
□ 個別評価	5～
□ その他の活動報告	11～
□ 環境関連法規への違反、訴訟の有無	13
□ 地震・火災等による緊急事対応マニュアル	13
□ 代表者による環境活動の評価と来年度の課題	14



環境方針

株式会社 柏原鐵工所は
 建設事業を推進していくに当り
 地域との関わりを大切に、
 環境に負担をかけないように配慮した。
 ①削減・再利用・再資源化と最大限に実現できるよう、
 持続可能な循環型社会づくりを目指します。



紙使用量削減実施
 本年度から環境活動レポートも、
ページ数の削減を心がけます。

昨年度ページ数… 21ページ
 本年度ページ数… 14ページ



エコアクション21
 認証・登録番号 0004784

■ご挨拶

現在、どの企業も製品のコストカットを迫られ、血のにじむような努力をしています。弊社は作業効率の向上のため目的意識を持ち、無駄な動きを無くし、短時間で優れた製品の製作を目指しています。

節電・ゴミの再資源化等の環境問題がクローズアップされ、弊社でも環境省が定めたエコアクション21の認定を受け、3年目となります。持続可能な社会を構築するために、事業活動の中で省エネルギー、再資源、廃棄物削減等の取り組みを行うことで環境に優しい企業を目指しています。

今後も皆様に信頼され愛される企業となるよう、社員一丸となって業務に取り組んで参りたいと思います。



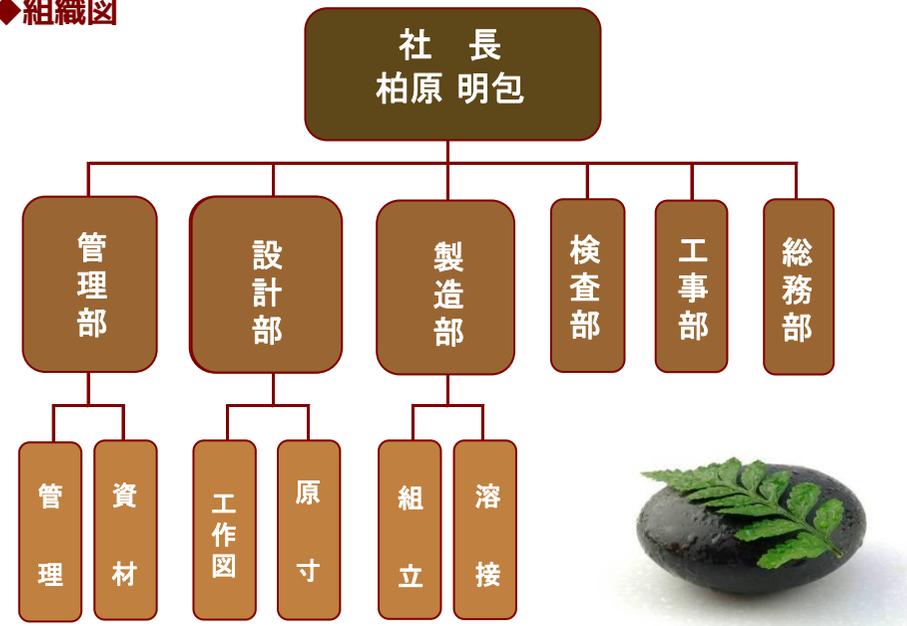
株式会社 柏原鐵工所
代表取締役 柏原 明包

■事業活動の概要

◆会社概要

事業所名・代表者	株式会社 柏原鐵工所 代表取締役社長 柏原 明包	
住所・連絡先	〒425-0045 静岡県焼津市杵宜島124-2 電 話 : 054-624-5803 F A X : 054-623-0046 e - mail : info@e-kashiwa.com w e b : http://e-kashiwa.com/	
建設業許可	建設工事業・鋼構造物工事業 静岡県知事許可（般-23）第2124号 工場認定 全構協Hグレード 認定番号 TFB H-120255	
事業内容	一般建築鉄骨・鉄骨耐震ブレース・鉄骨階段・鉄骨工事一式	
主要取引先	<ul style="list-style-type: none"> ・安藤建設株式会社 ・大井建設株式会社 ・五光建設株式会社 ・清水建設株式会社 ・第一建設株式会社 ・東急建設株式会社 ・白辛産業株式会社 ・木下建設工業株式会社 ・近藤建設工業株式会社 ・末廣建設株式会社 ・戸田建設株式会社 ・山本建設株式会社 <p style="text-align: right;">（敬称略50音順）</p>	
事業の規模	従業員数 : 25名 (平成25年1月 現在) 資本金 : 800万円 売上高 : 約8億7千万円 (平成23年度 実績)	

◆組織図



◆環境管理における活動体制 全対象範囲・全組織・全活動

代表者	柏原 明包	<ul style="list-style-type: none"> ・環境活動の目標及び計画の承認 ・環境活動全体の評価と見直し 	連絡担当者
環境管理責任者	中島 初江	<ul style="list-style-type: none"> ・環境活動の計画立案及び実施と経営者への報告 ・環境活動の自己チェックの実施 ・環境方針及び活動計画の見直し 	
実務担当者	中島 重男 山田 真実	<ul style="list-style-type: none"> ・管理責任者の補佐 ・管理データの収集及び比較整理 ・『環境活動レポート』の作成 	

■環境方針

株式会社 柏原鐵工所は、
建設事業を推進していくに当り、
地域との関わりを**大切**にし、
環境に負担をかけないように**配慮**した
 ごみ削減・再利用・再資源化を
 最大限に現できるよう、
 持続可能な**循環型社会作り**を目指します。

■活動指針

- ① 事業活動において、省資源化・省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減・水使用量の削減を目指す。
- ② 事業活動において、現場で発生する産業廃棄物の排出削減を目指すとともに、廃棄物の収集・分別を徹底して行い、再資源化できるようにする。
- ③ 塗料に含まれる有害化学物質の低減に努める。
- ④ 備品購入の際、グリーン購入の推奨に努める。
- ⑤ 5Sを徹底する
- ⑥ 上記の活動を継続させるため、数値目標を設定して行い、査定・評価し、日々改善に努める。
- ⑦ 事業活動において、建築基準法及びその他の関係法令を遵守し、環境保全に努める。
- ⑧ 当社は上記活動を実施するに当り、本方針を従業員全員に周知徹底します。

平成24年10月 (株)柏原鐵工所 代表取締役 柏原明包

■活動内容

取り組み事項	取り組み内容詳細	評価	次年度
二酸化炭素排出量削減に関する取り組み 	照明器具、その他電化製品の不必要時の消灯・消電	○	継続
	空調設備の温度設定の徹底（夏26℃以上/冬22℃以下）	○	継続
	クールビズ・ウォームビズによる服装での調節	○	継続
	照明器具・空調設備の定期的な清掃	×	継続
	計画的な輸送・運搬の実現	○	継続
	自動車のアイドリングストップの励行、急発進・急加速の禁止	○	継続
	自動車内エアコンの温度設定の見直し	○	継続
	自動車の定期点検・整備の励行	○	継続
一般及び産業廃棄物排出量の削減に関する取り組み 	廃棄物を出さないために購入時の再検討	×	継続
	コピー用紙の両面使用・使用済み紙の両面使用	○	継続
	書類等の電子化推進	×	継続
	一般及び産業廃棄物の分別の徹底	○	継続
	3Rの徹底 Reduce(ゴミ削減) Reuse(再利用) Recycle(再資源化)	○	継続
	材料・消耗部品等、無駄の無い使い方を周知徹底	×	継続
有害化学物質削減に関する取り組み	材料在庫・機械・機械管理の徹底	×	継続
	顧客に対して有害物質が少ない、または有害物質が含まれていない塗料を提案する	○	継続
水道水削減の取り組み 	節水に努める	○	継続
	止水の確認、漏水検査	○	継続
その他 環境活動の取り組み 	5Sの徹底（整理・整頓・清潔・清掃・躰）	○	継続
	グリーン購入	○	継続
	防災訓練の実施	×	継続
	地域社会における緑化運動の推進	×	継続

■環境目標

弊社では、平成21年度を環境元年として、その前年である平成20年度を基準年として環境活動行ってきました。しかし、近年の社会状況の変化に伴い、最近では外注依頼が減少し、自社での生産量が増加しています。平成20年度を基準としてきましたが、自社生産が増加する現在と、外注依頼が多かった平成20年度では比較対照することに無理があるのではないかという問題が挙げられました。そこで、基準年を今年度変更することとし、新たに基準年は平成22年度と決めました。

CO2係数 0.474kg-CO2/KWH

はじめに 弊社目標設定基準の説明			
★仕事量を同等にしたうえ、毎年マイナス1%を目標値とする			
① 各年度の受注件数により、各目標データも変動してしまうことから、仕事量に直接関係のある鋼材仕入量を基準とし、仕事量の割合を基準年と同等にします。			
年度	鋼材仕入量	割合(%)	備考
H22年度	3077 t	100	基準年
H23年度	4022 t	130.7	基準年と比較すると、30.7%鋼材仕入量が増加した
② 上記表のとおり、今年度(平成23年)は、基準年を100%と考えると鋼材仕入量が30.7%増加している。よって基準年各データの30.7%増の数値が仕事量同等数値《以下基本数値》となります。			
$\text{基準年各データ数値} \times 130.7 \% = \text{基本数値}$			
③ 上記計算を行うと鋼材仕入量が基準年と同じ水準となるので、その基本数値から1%の削減が目標値となります。			
$\text{基本数値} \times 99 \% = \text{目標値}$			
よって今年度の各項目 目標値は右記表のとおりです。			

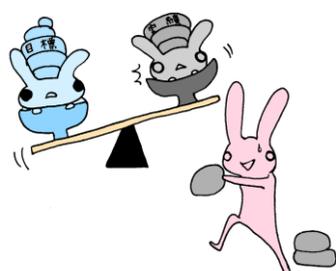
※青色数値が今年度の目標値です		単位	1パーセント削減 目標値				
			平成22年度 (2010年) 基準年	平成23年度 (2011年)		平成24年度 (2012年)	平成25年度 (2013年)
				基本数値 基準年×130.7%	目標値 基本数値×99%	目標値 基本数値 ×98%	目標値 基本数値 ×97%
電力使用量		(KWh)	228,283	298,366	295,382	-2%	-3%
化石燃料	ガソリン	(L)	666.22	870.75	862.04	-2%	-3%
	軽油	(L)	4,432.94	5,793.85	5,735.91	-2%	-3%
二酸化炭素排出量		(kg-CO2)	2,480,151.69	3,241,558.26	3,209,142.68	-2%	-3%
コピー紙使用量		(t)	1.00908	1.31887	1.30568	-2%	-3%
産業廃棄物搬出量		(t)	389.52	509.10	504.01	-2%	-3%
水使用量		(m ³)	662	865	857	-2%	-3%
有害化学物質		(t)	1.56162	2.04104	2.02063	-2%	-3%
グリーン購入		(件)	-	-	1件	1件	1件

※平成24年度からの目標値はその年の鋼材仕入量により変動します。

■今年度の目標、実績・評価

		基準年データと今年度(平成23年度)の目標値			平成23年度 (今年度) 実績	評価	
		平成22年度 (2010年) 基準年	平成23年度(2011年)				
			基本数値	目標値			
電力使用量	単位 (KWh)	228,283	298,366	295,382	259,361	○	
化石燃料	ガソリン	単位 (L)	666.22	870.75	862.04	632.61	○
	軽油	単位 (L)	4,432.94	5,793.85	5,735.91	3,966.25	○
二酸化炭素排出量	単位 (kg-Co2)	2,480,151.69	3,241,558.29	3,209,142.68	163,404.99	○	
コピー紙使用量	単位 (t)	1.0091	1.3189	1.3057	1.1339	○	
産業廃棄物搬出量	単位 (t)	389.52	509.10	504.01	118.41	○	
水使用量	単位 (m ³)	662	865	857	574	○	
有害化学物質	単位 (t)	1.56162	2.04104	2.02063	2.31905	×	
グリーン購入	単位 (件)	-	-	1	3	○	

目標値評価記号	
○	達成できた
×	達成できなかった



評価

目標値と今年度実績を比較し、今年度実績が目標値以下なら、目標を達成できたということになります。

■基準年を変更したことにより・・・

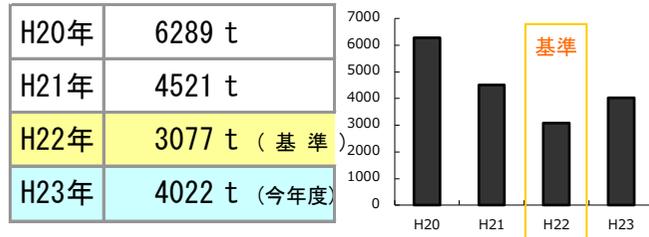
外注依頼の減少・自社生産増加が原因となり、昨年度まで平成20年を基準年として評価してきましたが、達成できない項目ばかりでした。外注に依頼する仕事が増え、自社生産が増える現在のスタイルに合わせることで、以前に比べ的確な目標数値を出すことができ、1つを除き大部分目標達成することができました。今回目標値を変更したことはとても良かったと

■評価・・・

全体的に良い結果を残せました。特に、二酸化炭素排出量・水使用量は大幅に削減することができました。今回目標値を達成できた項目がほとんどでしたが、その中で有害化学物質の項目のみ目標値を達成することができませんでした。次回達成できるよう努力が必要だと思いました。

■ 鋼材仕入量 【 単位: t 】 ※仕事量

◆年間別に見る鋼材仕入量 (少数点以下は切捨してあります)

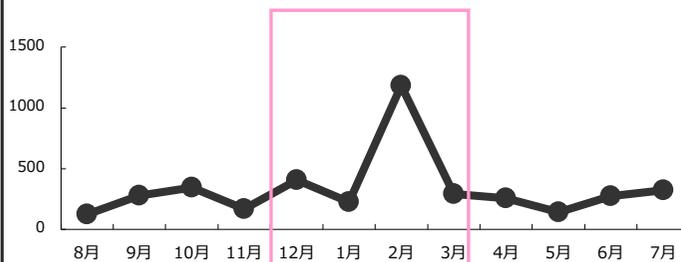


◆月別に見る今年度鋼材仕入量

今年度鋼材仕入量 (月別)

8月	9月	10月	11月	12月	1月
123.974	277.806	346.364	169.724	405.649	226.612
2月	3月	4月	5月	6月	7月
1184.671	291.743	257.047	142.779	273.577	322.832
合 計 (合計は少数点以下切捨)				4022 t	

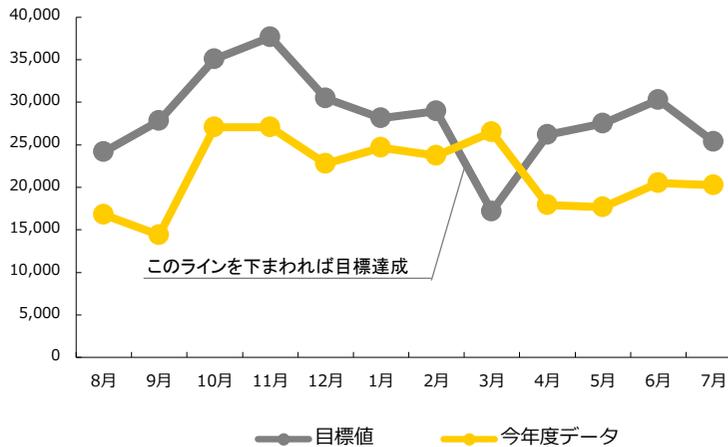
今年度は桃色で示した月(12月~3月)の期間が特に仕事量が多かったため、その月の各項目データの数値が増加すると思われます。



■ 個別評価 【 購入電力 単位: kw/h 】

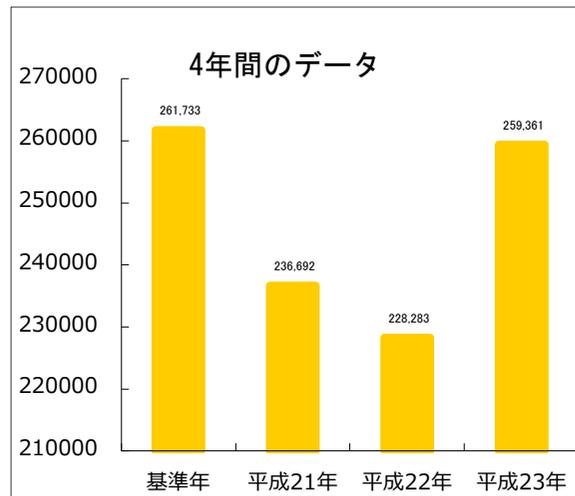
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
基準年データ	18,722	18,757	20,596	25,634	23,937	18,236	14,396	15,297	12,497	18,096	21,244	20,871	228,283
目標値	24,225	24,270	26,650	33,169	30,973	23,596	18,627	19,793	16,170	23,415	27,488	27,006	295,382
今年度データ	16,772	14,361	27,052	27,080	22,802	24,691	23,705	26,477	17,939	17,687	20,519	20,276	259,361

目標値 比較



今年度電力使用量は月ごとに目標値と比べるとほとんどの月が目標を達成することができました。

削減できなかった月は3月のみでした。今後も節電に努力したいと思います。尚、下記の通り照明機器の見直しを行ったので、来年度その効果が出ることを期待しています。



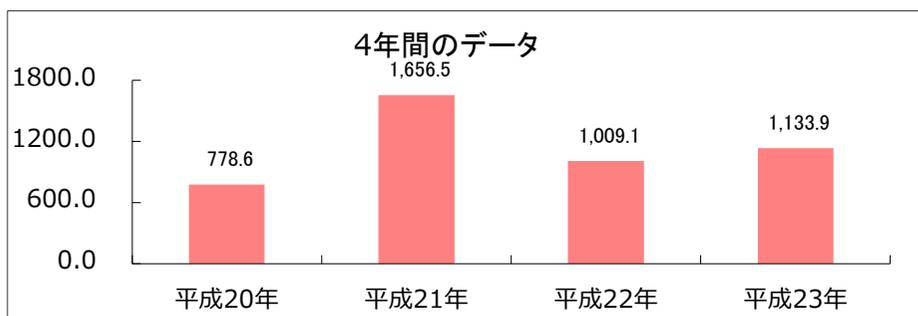
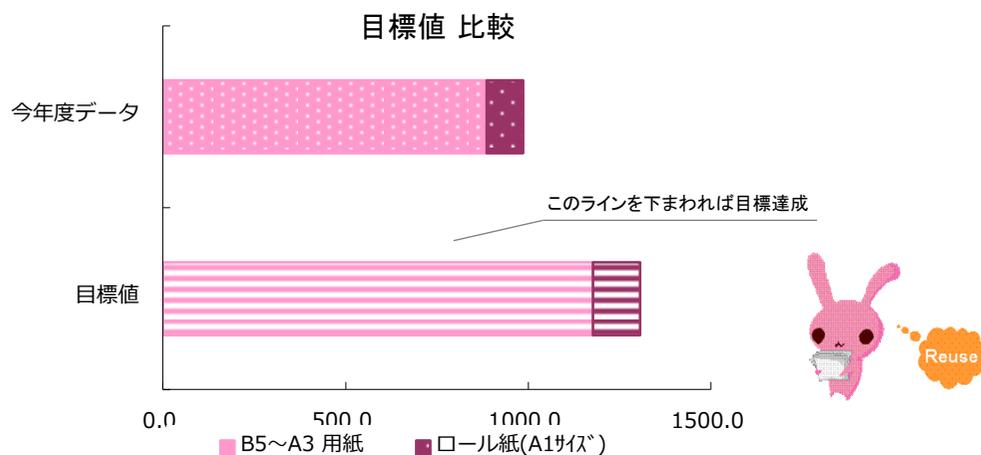
◆ 照明機器見直し ◆

弊社では平成24年の4月より、使えなくなったものから順次LED照明への交換を取り入れました。只今工場内の数箇所交換済なので、これから徐々にLED照明に交換していき、効果が出ることを期待しています。



■個別評価 【コピー紙使用量 単位: kg】

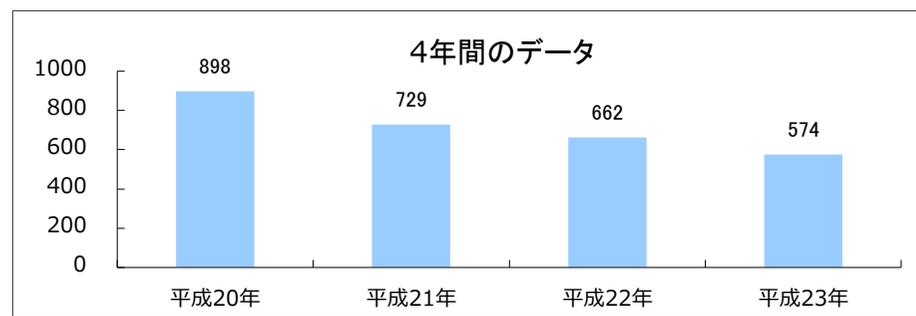
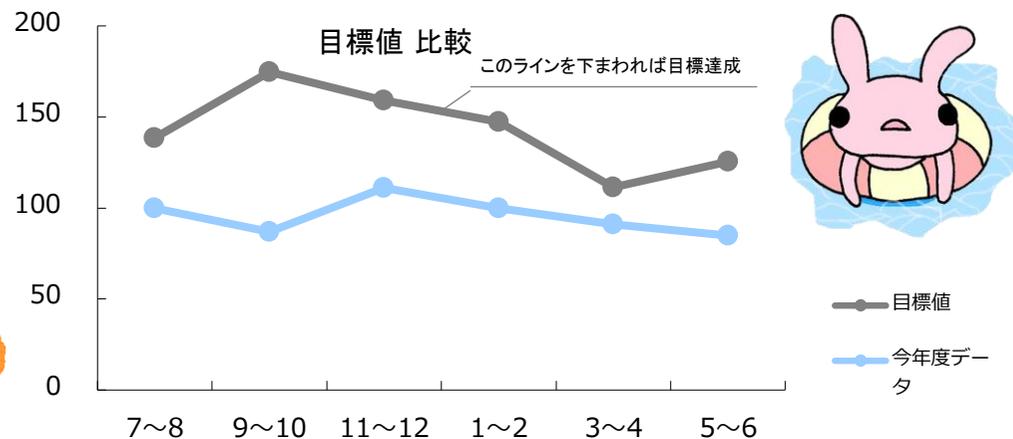
年間	B5～A3 用紙	ロール紙(A1サイズ)	合計
基準年データ	909.48	99.6	1009.1
目標値	1176.8	128.9	1305.7
今年度データ	886.08	99.6	985.7



裏面使用を中心にコピー紙削減を日々行い、コピー紙使用量はB5～A3・ロール紙(A1)ともに目標値を達成することができました。コピー紙削減は、毎日の積み重ねが必要です。今年度の環境活動レポートは、わかりやすく作成することに加え、ページ数の削減に努めました。裏面使用の徹底や、両面印刷・書類の電子化等できることが沢山あるので、今後も努力を重ねていき、用紙使用量を削減していきたいと思ひます。

■個別評価 【上水道使用量 単位: m³】

月	7～8	9～10	11～12	1～2	3～4	5～6	合計
基準年データ	107	135	123	114	86	97	662
目標値	138	175	159	148	111	126	857
今年度データ	100	87	111	100	91	85	574



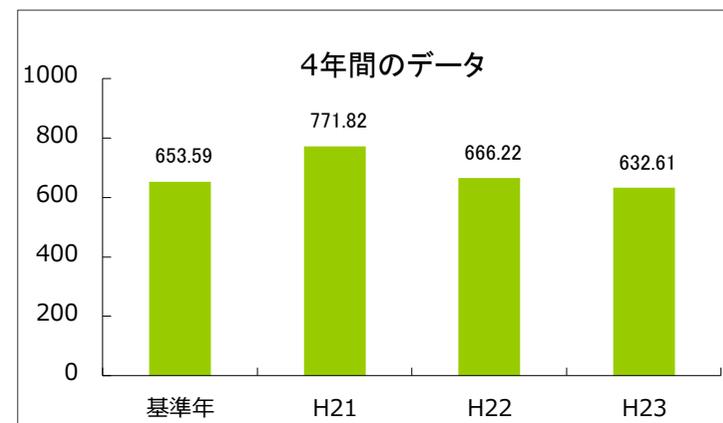
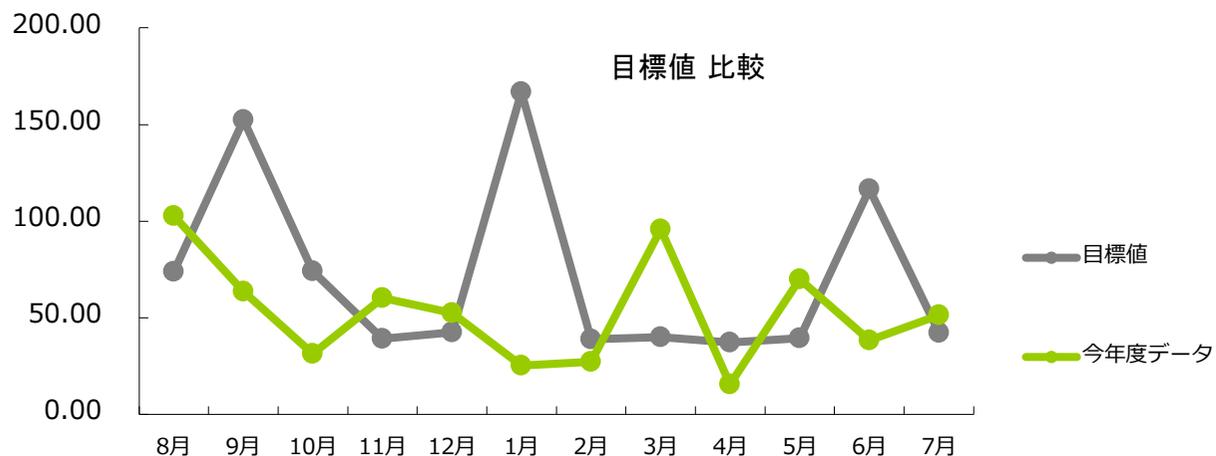
今年度上水道使用量は目標値比較グラフで見るとほぼ均等で、目標値も達成することができ、さらに、4年間のデータを見ると年々使用量を削減できていて、とても良い傾向だと思ひます。

この調子で水使用量削減ができたなら良いと思ひました。今後も、節水に努力して結果を残していきたいと思ひます。

■個別評価 【化石燃料 単位：L】

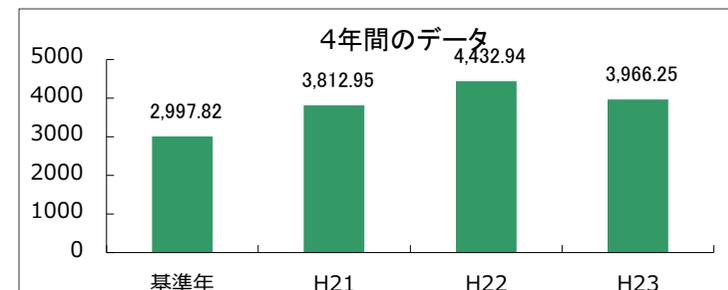
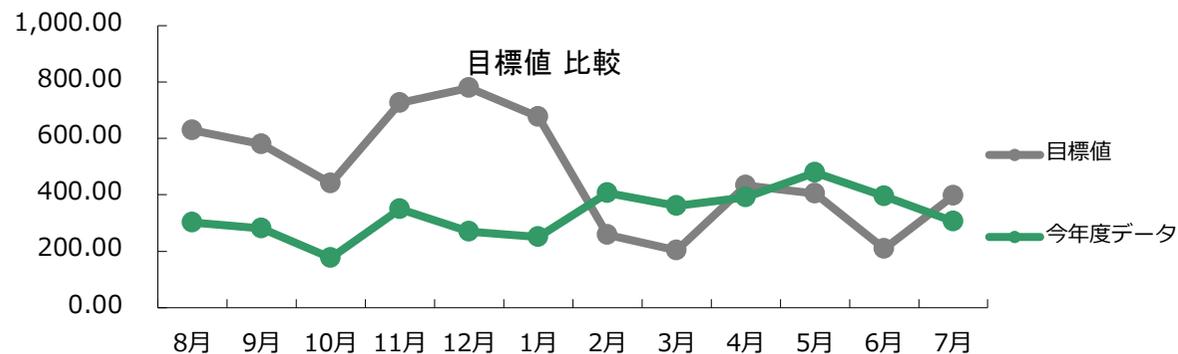
◆ガソリン使用量

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
基準年データ	56.92	117.67	57.16	30.23	32.74	128.95	30.03	30.73	28.61	30.39	90.14	32.65	666.22
目標値	73.65	152.26	73.96	39.12	42.36	166.85	38.86	39.76	37.02	39.32	116.63	42.25	862.04
今年度データ	102.63	63.45	31.21	60.04	52.35	25.25	27.15	95.66	15.54	69.87	38.18	51.28	632.61



◆軽油使用量

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
基準年データ	486.23	447.75	340.30	561.60	602.77	523.04	199.45	156.89	335.00	312.50	160.90	306.51	4,432.94
目標値	629.15	579.36	440.32	726.67	779.94	676.78	258.07	203.00	433.47	404.35	208.19	396.60	5,735.91
今年度データ	302.66	280.50	175.66	349.46	270.46	250.74	405.98	360.26	390.61	479.56	395.25	305.11	3,966.25



■個別評価 【化石燃料 ② 燃費 単位: km/L】

燃費に関するデータは平成21年からとり始めたため、基準年を平成21年度とし、毎年**燃費向上**を目標とします。

◆ガソリン車燃費

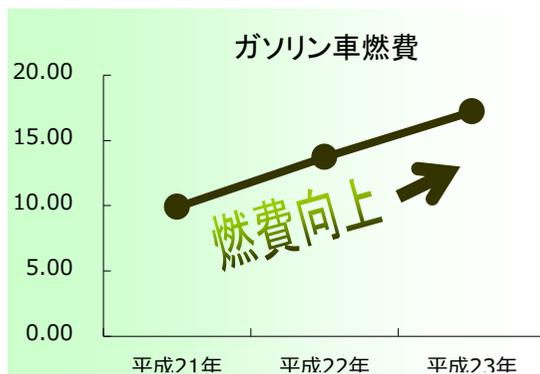
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	平均
平成21年	12.17	6.91	11.05	10.38	13.90	15.60	9.88	11.37	7.27	9.70	7.00	3.62	9.90
平成22年	4.66	7.28	8.34	11.18	11.79	8.39	16.18	15.91	10.94	26.29	5.87	37.46	13.69
平成23年	4.78	5.63	20.57	6.25	17.10	26.57	17.61	7.61	57.27	9.86	19.41	13.85	17.21

◆ディーゼル車燃費

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
平成21年	10.90	8.95	10.36	12.68	19.23	11.74	21.12	9.22	12.03	10.61	14.74	8.64	12.52
平成22年	8.74	10.89	13.90	9.10	8.68	7.86	21.85	18.60	11.55	9.85	30.30	12.99	13.69
平成23年	2.64	19.17	16.07	8.12	10.15	10.44	7.70	15.78	10.44	10.33	9.39	16.31	11.38

社内に買い替え時だった自動車があり、今回は燃費の良い軽自動車を購入しました。

アイドリングストップ機能が搭載されているので、停車時に自動的にエンジンを止める機能が備わっています。

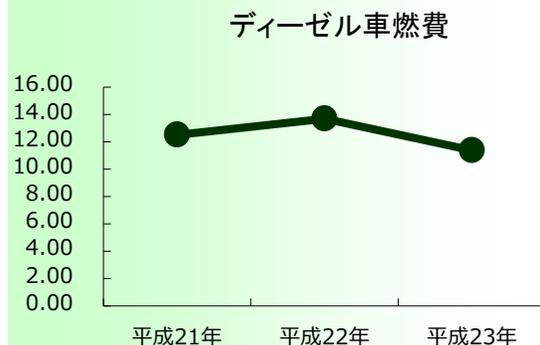


ガソリン・軽油ともに使用量で見ると(7ページ)

現場や目的地までの距離等の関係により燃料使用量にばらつきが見られます。

燃料使用量だけのデータではばらつきが毎年出るため、平成21年度から**燃費**のデータもとることになりました。

燃費でみると、ガソリン車の燃費は年々良くなってきていることがわかります。ディーゼル車の方は、燃費が悪くなってしまいました。



これからも引き続き、車内エアコン温度監視やアイドリング時のエンジン停止、定期的な空気圧点検、「ふんわりアクセル」等を徹底していききたいと思います。



今回良い結果を残せなかったディーゼル車の燃費改善に心がけていきたいです。

■個別評価 【 有害化学物質 単位： kg 】

※下記表は弊社で使用する塗料に含まれる『有害化学物質』です。※水色の枠のものは今年度新しく追加されたものです。

有害化学物質名	①	エチルベンゼン	⑦	トルエン
	②	キシレン	⑧	ビスフェノールA型 エポキシ樹脂（固形）
	③	シアナミド鉛	⑨	ナフテン酸鉛
	④	亜酸化鉛	⑩	鉛
	⑤	1,3,5,-トリメチルベンゼン	⑪	コバルト
	⑥	1,2,4,-トリメチルベンゼン	⑫	バリウム

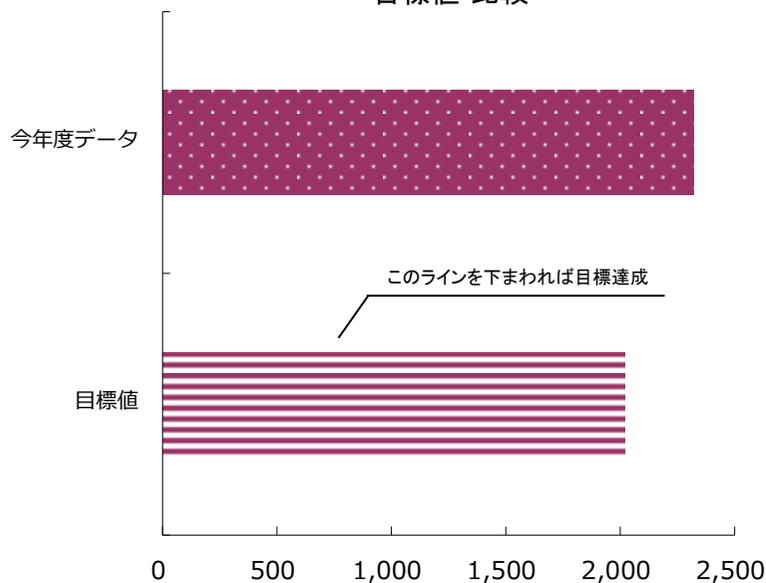
今年度、新しく『ナフテン酸鉛』と『1,2,4,-トリメチルベンゼン』を追加しました。



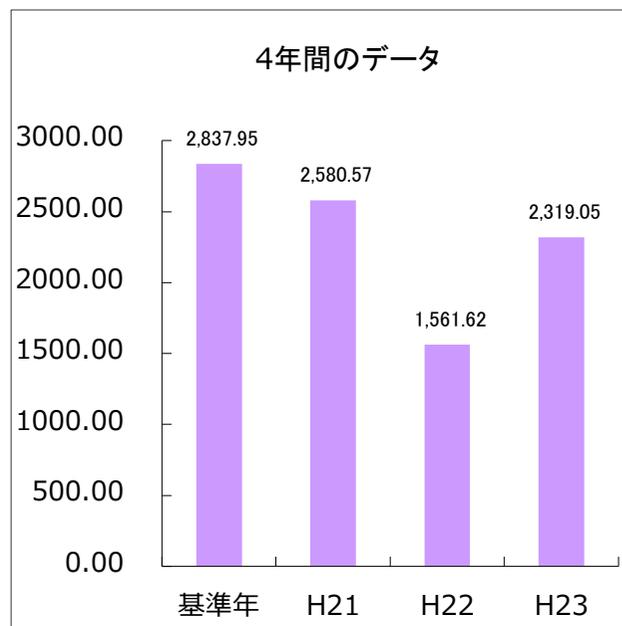
※下記データは有害化学物質ごと」の年間合計を表しています。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	合計
基準年データ	66.37	233.93	467.40	28.00	23.68	—	156.51	91.66	—	390.77	3.04	100.26	1,561.62
目標値	85.88	302.69	604.78	36.23	30.64	—	202.51	118.60	—	505.63	3.93	129.73	2,020.63
今年度データ	65.89	214.67	930.52	0.00	9.45	32.23	229.65	16.12	26.27	773.13	1.20	19.92	2,319.05

目標値 比較



4年間のデータ



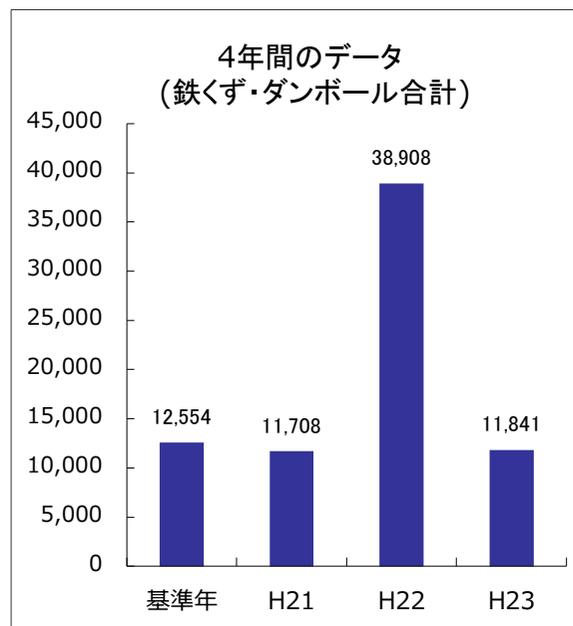
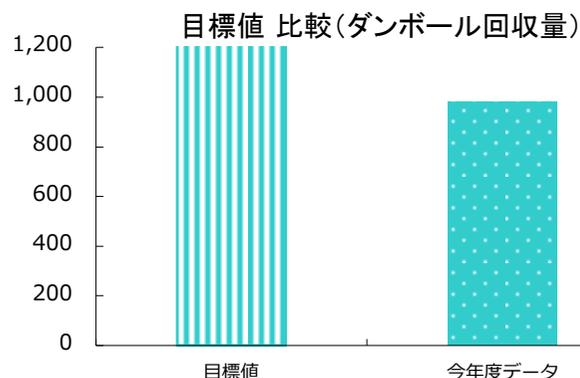
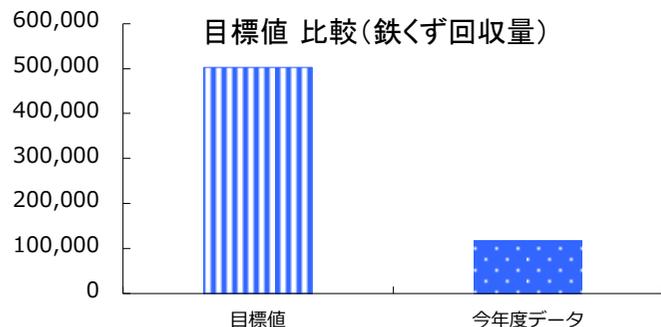
※弊社でいう有害化学物質とは、鉄骨塗装にて使用する塗料材に含まれるものです。

項目の中で有害化学物質のみ目標値を達成できませんでした。塗料を安全に扱い、お客様にエコ塗料を提唱していく活動を引き続き行っていきたいと思っております。

本年度新たにナフテン酸鉛と1,2,4,-トリメチルベンゼンが追加されました。こちらにつきましては、今後平成23年度を基準として活動を行っていきたく思います。

■個別評価 【鉄くず・ダンボール回収量 単位: kg】

年間			
	鉄くず回収量	ダンボール回収量	合計
基準年データ	388,390	1,130	389,520
目標値	502,549	1,462	504,012
今年度データ	117,430	980	118,410



鉄くず・ダンボールともに目標を達成できていました。

鉄くずは昨年度工場内の在庫見直しを行い、長期間使用のない端材等を全て業者に回収していただきました。今後引き続き鉄骨鋼材の無駄のある切断や失敗等が無いよう、計画的に作業を行えるよう努力していきたいと思ひます。

ダンボールにつきましては、毎年良いペースで削減できているので、今後もこの調子で削減できるよう、努力していきたいと思ひます。

グリーン購入

コピー紙が真っ先にあげられます。
弊社に合った用紙を購入しています。

その他の文房具につきましてもなるべく再生品であるものを買入するようにしています。

電気製品は買い替え時にきたものは、エコ対策がされている商品を買入するよう努力しています。

《電球・エアコン等》

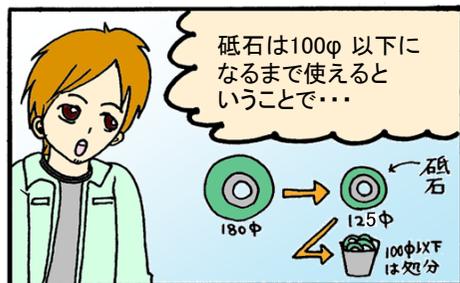


その他

その他にも、数値には出てきませんが、弊社で集められたペットボトル、廃プラマーク付包装材、ボトルキャップシュレッターごみ等は月に1回程度の頻度で回収業者に持ち込んでいます。

業者に効率よく回収してもらうため、弊社ではごみの分別を徹底して行っています。





処分箱の中には、
まだ使える砥石が沢山ありました。



砥石分別作業から
一年後(2012年) ↓



砥石ポスター

砥石に関するポスターを作成しました。
また、朝の朝礼時に記載内容を
呼びかけしています。



昨年、グラインダー砥石使用の見直しとして
砥石分別作業を従業員全員で行いました。
その成果がでて、100φ以下になるまで砥石を
大切に使うことができ、まだ使えるもの、
処分するものの分別が浸透してきました。
まだ使える砥石を収集し、
砥石を順次使ってもらうよう
心がけています。



←の黄色のポスターにも記載されてありますが、
今まで使用済み砥石は埋め立てゴミとして
処分されていましたが、
これからはリサイクルされるようになりました。
それにともない雨にぬれると回収していただけないので
工場内に処分箱を設置することになりました。
今では社員に浸透してきたようで、決められた処分箱に
しっかり処分してありました。
今後、砥石以外にも再資源化できるものがあれば、
推進していきたいと思ひます。

その他の活動報告 掲示物



その他の活動報告 POPの作成

手洗い場にPOPを追加しました。水使用量は項目の中で一番良い結果が出ているので、引き続き節水に努め、更なる成果が出ることを期待しています。



↑手洗い場の写真です。

←作成したPOPです。



食堂をご利用の皆さん



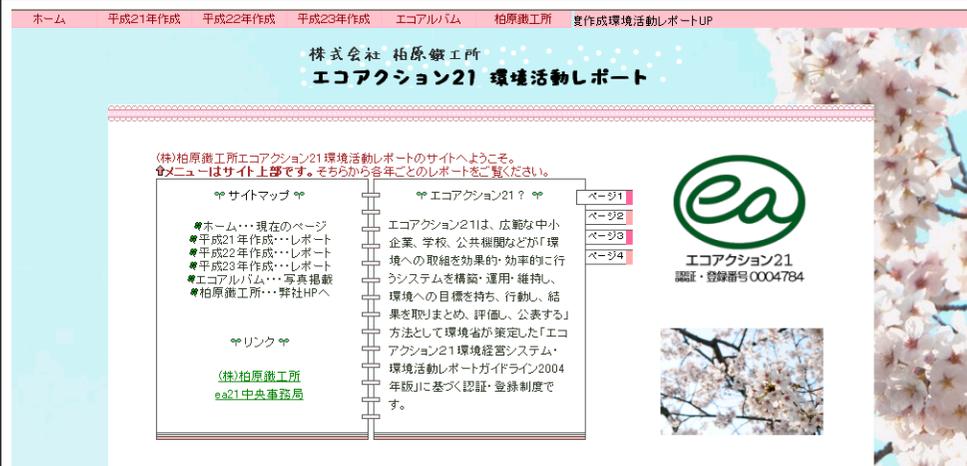
プラごみ 燃えるごみ
しっかり分別！
してください！

↑弊社の工場内で、整理整頓ができていない場所を細かく写真で紹介しました。

←食堂に備えている『燃えるごみ』のごみ箱の中にプラごみが混ざっていたので、分別意識を高めてもらう為に作成しました。



その他の活動報告 環境活動レポート用WEBページ



エコアクション21の活動内容や、弊社の環境活動を多くのかたに知ってもらえるよう、環境活動レポート専門のWEBページを作成しました。弊社環境方針はもちろん、環境活動レポートのアップや、エコアルバムのページでは今までに行った環境活動の写真を掲載しています。

■ 環境関連法規への違反、訴訟の有無

法の名称	該当する要求	該当整備・項目	届出・報告先	評価項目	結果
建築基準法	・建築基準の遵守 ・建築工事業の許可	・設計・施工 ・工事業 ・工場	静岡県 国土交通省		○
				許可期限	○
				認定期限	○
産業廃棄物処理法	《一般廃棄物》 ・一般廃棄物収集業者許可確認	・紙くず ・木くず その他	なし	許可業者	○
	《産業廃棄物》 ・産業廃棄物委託業者との契約 ・処理基準の遵守 ・保管基準の遵守 60cmX60cm以上の表示 飛散、浸透防止、衛生管理 マニフェストの集計・報告	・廃油 ・汚泥 ・廃プラ	マニフェスト期限内返却ない場合 …知事へ報告 前年度交付状況 …知事へ報告	契約書 許可書 マニフェスト管理	○ ○
騒音規制法	・特定施設への届出 ・規制基準の遵守	・コンプレッサ ・油圧機 ・切断機	焼津市	新設・変更	○
				基準の遵守	○
振動規正法	・特定施設への届出 ・規制基準の遵守	・コンプレッサ ・油圧機 ・切断機	焼津市	新設・変更	○
				基準の遵守	○
浄化槽法	・浄化槽の設置 ・変更の届け出 ・法定点検	・分離方式 バッキ方式 20人	新設・変更の場合、 知事へ届出	新設・変更	○
				点検	○
				1回/3ヶ月	○
消防法	・指定可燃物の届出 (指定数量の1/5以上)	・塗料 2000kg	焼津消防署	新規・変更	○
高圧ガス保安法	・アセチレンガス 0.2メガパスカル以上 ・酸素ガス 1メガパスカル以上 ・液化炭酸ガス	・アセチレンガス	知事へ届出	許可期限	○
				保安基準	○
建設リサイクル法	・建設副産物 鉄、 コンクリート、他	・対象建設工事 ・解体建設工事	知事報告	マニフェスト管理	○
グリーン購入法	・エコマーク品購入推進	・事務用品 ・設備、用度品	-	-	○
PRTR法	・有害化学物質管理	・キジリン・トルソ ・トルソ・鉛	静岡県省庁	適用業種外	-
建設業法	・建設業の登録・更新・資格	-	静岡県	-	○

■ 地震・火災等による緊急事対応マニュアル

1.適用範囲	鉄工場敷地内（工場、事務所、資材置き場 他）
2.目的	予防処置、発生時の処置を定め、汚染拡大を防止する。
3.予防措置	<ul style="list-style-type: none"> ①工場内及び作業中は“禁煙”とする。（歩きながらの喫煙も厳禁） ②指定場所には消火器を設置し、法定点検を厳守する ③工場内等で火気を使用する場合は周りを片付け、燃えやすい物がないか安全を確かめてから実施すること ④重量物を保管する場合はあまり高く積み上げない事。やむを得ず積み上げるときは、荷崩れしないような対策を講じておく事。 ⑤5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底
4.緊急時（地震・火災）の対応	<p>地震、火災等が発生した場合、人命を第一に行動すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ①緊急時、人が倒れていた場合は安全な場所まで移動させる ②意識の有無を確認。無かった場合は声をかける、肩をたたく等の刺激を与えて、反応を確認（体をゆすったり、動かしたりしない） ③大声で周りの人に応援要請し、消防に通報、気道の確保、人工呼吸を行う ④外出血、特に大出血を認めた場合は直ちに止血の処置を行う
《地震の場合》	<ul style="list-style-type: none"> ①激震等の緊急事態が発生したら、安全な場所への一次避難を実施する。 ②地震がおさまったら主電源を切ること。2次避難の実施 ③安全なことを確認の後、保管品の状態確認 ④保管品の飛散状態を確認し、液体物での漏れ等で水質や土壌汚染が考えられる場合は大声で周りの人に応援要請する ⑤液体物での盛れ等が確認されれば、直ちにウエス等で周囲を囲い、流失拡大の防止に努める ⑥安全管理責任者に報告し、その後の処置を仰ぐ ⑦津波警報が発令された場合は、大事なものをもち、4階現寸場へ全員避難する
《火災の場合》	<ul style="list-style-type: none"> ①火災等の緊急事態が発生したら大声で周りの人に通報構内放送で応援要請する。危険と判断したら即座に非難する ②応援要請を受けたものは直ちに消防へ連絡し、消火活動にあたる ③対応不可能と判断した場合は、直ちに消防へ連絡し、消火活動を続行する。危険と感じたら即座に避難を開始 ④消防管理者に報告し、その後の処置を仰ぐ

過去3年間、当事業所における業務上関係のある法令及び条例違反、地域住民利害関係者からの訴訟及び苦情はありません。

評価日：平成24年12月19日

総 評

弊社は3R(ごみ削減・再利用・再資源化)を推進することを目的にエコアクションを取り入れ、今年で3年目となりました。

平成20度のデータをもとに平成21年度は掲示物や呼びかけを中心に行い、平成22年度は社員全員で活動を行う機会を多く作りました。

そして、本年度はエコ対策が施されている備品を購入する努力をし、実際に使えなくなってしまった照明を順次LED照明に交換したり、買い替え時の近い自動車をアイドリングストップシステム搭載の燃費の良い軽自動車に買い替えました。

外注依頼減少・自社生産増加により、今年度基準年を平成20年から平成22年に変更し、目標値も変更しました。

これにより、まだまだ完全ではありませんが、よりの確なデータ比較が可能となり、大部分の項目で目標値を達成することが出来ました。

今後、LED照明による電力使用量の削減や、今回購入した自動車によるガソリン使用量削減・燃費の向上等に期待していきたいと思います。

来年度の課題

今回目標値を達成できなかった項目は有害化学物質のみでした。有害化学物質を中心に削減の努力が必要だと思いました。

本年度基準年を見直し、的確な目標値を出すことができたので、来年度からは結果を出すことが課題となりました。

今年度は1%削減が目標でしたが、来年度は2%削減が目標となります。引き続き削減目標を達成できるよう努力していきたいと思います。

『柏原鐵工所 環境活動レポート』のウェブページでは、過去に作成したレポート等を掲載しています。

<http://kteco.at-ninja.jp/>

ご一読頂き、
ありがとうございました。

株式会社 柏原鐵工所
2012年12月作成

